

令和元年度3回亀岡市子ども・子育て会議 会議録（要旨）

□ 日 時 令和2年3月27日（金） 10時00分～10時45分

□ 場 所 亀岡市保健センター 2階 講義室

□ 出席者

委 員 安藤 委員、安田 委員、金田 委員、松原 委員、西山 委員、野々村 委員、
中井 委員、石田 委員、小野 委員、谷岡 委員、山本 愛 委員、
山本 明 委員（12名）

欠席委員 橘 委員、鈴木 委員、上田 委員（3名）

事務局 こども未来部 8名（子育て支援課、保育課）

教 育 部 4名（社会教育課）

□ 傍 聴 0名

1. 開会

2. 開会あいさつ

3. 議題

（1）第2期亀岡市子ども・子育て支援事業計画（最終案）について

・資料1～資料3に基づき説明（事務局）

（2）亀岡市子ども・子育て支援事業計画 施策事業の実施状況について

・資料4をもって報告に代える旨、説明（事務局）

4. 意見交換

□ 要 旨

・「第2期亀岡市子ども・子育て支援事業計画（最終案）」「亀岡市子ども・子育て支援事業計画施策事業の実施状況について」に関する質疑・意見交換

【議 長】本会議が最後になるので、全員からご意見を頂戴したい。

【委 員】パブリックコメントを見ても、市民の声を概ね取り込んだ内容になっているので、これを実行出来ればと思う。

【委 員】パブリックコメントを受けて、市民の方がどんな悩みを持っていらっしゃるかが分かったので、より豊かな事業計画になればと思う。

【委 員】パブリックコメントで市民の方が考えていることが分かった。青葉学園としても地域の中でできるところは協力していきたい。

【委員】パブリックコメントにあるように、男性が子育てに参画していくことが、当たり前になる世の中になると良いと思う。幼稚園の現場については、無償化が滞りなくできた。67 ページの事業計画の中で、「5. 幼児期の学校教育・保育の一体的提供および推進体制の確保」の(1)の4行目、「周辺地域にある保育所の認定こども園化については、地域の教育ニーズに対応できるものと考えます」と記載がある。無償化において新2号のニーズがはっきり出てきた中で、さらに1歳児から幼稚園で預かってほしいという声もある。模索中ではあるが「幼稚園の認定こども園化」についても併記していただき、協力して進めていきたいと考えている。

【委員】亀岡市立幼稚園でも一時預かりについてもニーズが高まっている現状がある。保護者の視点でのニーズを反映していければと考えている。パブリックコメントで特に公園が美しく整備されていない、子どもを遊ばせたいとの声もある。男性の育児への参画も進めていければと考えている。

【委員】子育て環境が女性の生き方の変化と相まって変わってきている。お母さん自身が力を付けて子育てを楽しんでもらえるよう支援していきたい。

【委員】取り組みをされていて、便利になっていると感じた。近所でのびのびと遊ぶ場所が足りないと思う。

【委員】発達障害児への支援の拡充が、充実してはきているが、まだまだ不十分である。保護者の方の意見をもっと受け止めて就学先に繋げていく支援が必要だと考えている。

【委員】子育ての当事者として感じることは、意外と情報が当事者に届いていない。利用状況の実態が見えてこない。もっと広く知られるようになると良い。

【委員】亀岡市、南丹市、京丹波町の2市1町で広域的な視点からの子育てしやすい環境づくりを推進する目的で、「京都丹波子育て文化推進協議会」を立ちあげた。亀岡市が第2期亀岡市子ども・子育て支援事業計画を進めていく中で連携してやっていきたい。

【委員】第2期亀岡市子ども・子育て支援事業計画は本当に必要なサービスを必要な人に届けられているかを考えながら策定を進めてきた。ネットワークを活かしながら計画を進めていければと考えている。

【議長】沢山のご意見を頂戴した。今頂戴したご意見の中で、さらにご意見があればお願いしたい。5年計画なのでその時の現状に合わせて修正を加えながら進めていきたい。他にご意見なければ、承認をいただいたものとして議事を終了する。

5. 連絡事項他

【事務局】本日審議いただいた内容で最終校正の上、第2期計画を策定し、今後の事業展開に繋げていきたい。

6. 閉会